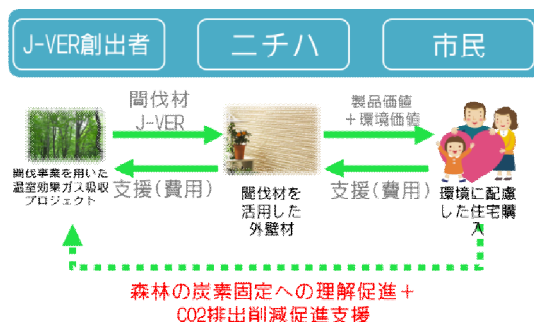
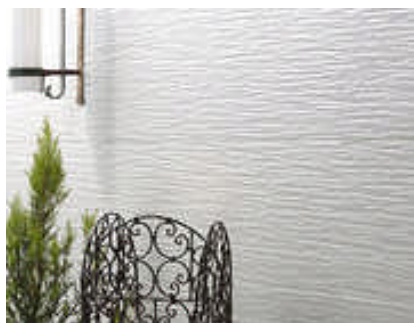


ニチハ株式会社

原材料(間伐材)と環境価値(J-VER)を同時活用したオフセット商品(外壁材モエンエクセラード、モエンW)販売モデル事業

鹿児島県大崎町の廃棄物中間処理事業者である(有)そおりサイクルセンターの提供する廃棄物回収・処理サービスに伴って排出されるCO2を、カーボン・オフセットする。照明のLED化や職員への環境家計簿の普及など削減努力を促進し、残ったCO2排出量についてJ-VERを活用してオフセットを実施した。



取組の概要

森林組合の間伐材を原料に製造する外壁材に、同森林組合の間伐事業により創出されたオフセット・クレジットを付与し、その外壁材を使用した住宅を購入した一般消費者の家庭300棟から排出される3か月分のCO2(暖房、冷房、給湯、厨房、動力他(照明、冷蔵庫、掃除機、テレビ等)、自家用自動車、一般廃棄物、水道の使用)をオフセット(50%)する。

今後、各地の森林組合や民間企業等から間伐材とJ-VERをセットで購入することを検討しており、日本国の木材およびJ-VER制度の発展と、消費者への普及促進を目指す。

オフセットの分類	クレジット付き商品・サービス型	認証取得(制度名)	カーボン・オフセット認証
取組の実施時期			
クレジット	クレジットの種類	J-VER	
	プロジェクトの種類	森林吸収系	
	プロジェクトの名称	岐阜県中津川市 加子母森林組合による間伐事業を用いた温室効果ガス吸収プロジェクト ～「美林萬世之不滅」の循環型山づくり～	
	プロジェクト実施地	岐阜県	
オフセット量	179 tCO2		
無効化日	2014年3月1日		
販売数、参加者数等	300棟		
価格、参加費、クレジット費用の負担	-		
オフセット・プロバイダー	カーボンフリーコンサルティング株式会社		
オフセットの対象範囲 及び GHG排出量の算定方法		GHG排出量の削減努力	
対象: オフセットの対象は、クレジット付き外壁材を使用した住宅の購入者の家庭300棟から排出されるCO2の3か月分である。 算定方法: 温室効果ガスインベントリオフィス 日本の温室効果ガス排出量データ(1990～2010年度)		節電やCO2排出の少ない機器の使用などにより、CO2排出量削減の取組を実施している。	
取組んだことによるメリット・良かった点		取り組む際に工夫した点・苦労した点	
宣伝効果		宣伝へと繋がるように工夫した。	
【問い合わせ先】 ニチハ株式会社 調査部 高橋 博雅		TEL: 03-5205-3911 Email: H-TAKAHASHI@nichiha.co.jp ウェブサイト: http://www.nichiha.co.jp/	